

自己紹介 平野 凧紗

【着任日】 2025年4月1日

【担当分野】 創作こけし技術習得・継承

【着任背景】

- ・ 大学時代に仏像彫刻に取り組み、木彫りの技術を学ぶ
- ・ 制作を続ける中で、こけしの表現の豊かさに惹かれ、
創作こけし一大産地・渋川で活動を始める



着任時に感じた地域の現状

魅力

- ・ 創作こけしが盛んな地域としての確かな歴史
- ・ 職人の技術と想いが、今も制作現場で受け継がれている
- ・ 一体一体に個性があり、表現の幅が広い

課題

- ・ 渋川のこけし文化が多くの人に知られていない
- ・ 若い世代にとって、こけしに触れる機会が少ない
- ・ 「難しそう」「古そう」という印象を持たれやすい

—— そもそも、創作こけしとは

- ・ 伝統こけしの技法を受け継ぎながら、
作り手それぞれの表現や物語を加えたこけし
- ・ 渋川は、創作こけし文化が根付いた地域



活動の目的

創作こけしを、
「むずかしい伝統文化」ではなく
「かわいくて、気になる存在」として伝えること

こけしをきっかけに、
渋川が創作こけし文化の拠点であることや、
地域の魅力に自然と関心を持ってもらうこと

目標

こけしに親しむきっかけをつくる
展示やイベントを通して、
こけしを身近に感じてもらう

渋川が創作こけしが中心地であることを伝える
制作背景や魅力を分かりやすく発信する

地域と連携した発信の土台をつくる
工房や関係者とつながり、
継続的な活動につなげる



活動内容

① こけし工房での修行

01. 卯三郎こけし

【内容】

- ・ 絵付け
- ・ 磨き
- ・ 穴あけ
- ・ 旋盤の基礎練習



02. 田村工芸

【内容】

- ・ 絵付け



03. 藤川工芸

【内容】

- ・ 磨き
- ・ 穴あけ
- ・ 旋盤
- ・ ろくろの基礎練習



04. 加藤龍雄工房

【内容】

- ・ 旋盤
- ・ 彫刻



② 展示・コンクール

(2025年10月)
全国創作こけし美術展in渋川



(2026年2月)
全群馬近代こけしコンクール



③ 体験・地域イベント

(2025年10月)
渋川20周年記念イベント



(2025年11月)
イオン群馬県フェア



(2025年12月)
おしごとチャレンジin渋川



(2025年12月)
小学校の授業

④ 海外展開（グアム）

NEW PRODUCTS
IS COMING TO
GUAM!!

TOKYO MART
20, 21, Dec 10am~6pm

【グアム海外進出に向けた取組】（2025年12月）

- ・こけしの販売
- ・こけし絵付け体験

卯三郎こけしでの研修を通して
日本の伝統文化を海外に伝える一歩となった



次につながる発見

01. 課題

- ・創作こけしの背景や魅力を、短い時間で伝えることの難しさ
- ・初めて触れる方に向けた情報量や伝え方の工夫が必要だと感じた
- ・イベントによって関心の持ち方が異なるため、展示や体験内容の調整が必要

02. 気づき

- ・実際に手に取ったり、体験することで、こけしへの関心がぐっと高まる
- ・会話を通じて伝えることで、こけしや渋川への理解が深まる場面が多かった
- ・つくり手の存在を知ってもらうことが、作品への興味につながると感じた

これからの活動に向けて

- ・ こけしの魅力が直感的に伝わる展示・体験の充実
- ・ 子どもや若い世代にも親しみやすいこけし表現・ワークショップの企画
- ・ 作品制作と発信を通して、渋川の創作こけし文化を知ってもらう機会を増やす

目指す姿

渋川から全国へ、創作こけしの魅力を身近に届ける



Thank you

ご清聴ありがとうございました

